

梁川ホームだより

●平成18年4月27日発行

No.
17

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 國夫
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 梁川地域包括支援センター
- ケアハウス 定員30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

祝
開所記念
2006.4.6

おかげさまで 開所9周年を迎えました



鶴



願
い
い
た
し
ま
す。

利用者の皆様は、さわやかな歌声の梁川女声コーラスの皆様の歌声と、細やかな気配りをしてくださった、ボランティアひろせの皆様のお手伝いに助けられ、おいしいお寿司と懐かしい歌の数々を、利用者の皆様にお届けすることができました。

利用者の皆様は、おいしいかったよ、楽しかったよと喜んでいただけなのが、私たち職員の一歩の励みになります。

介護保険制度もいろいろと変わってきていますが、私達職員に一番必要なことは、利用者の方への細心の心配りと笑顔でのお世話であると心がけ、今年度も頑張りますのでよろしくお願いたします。

大雪に見舞われた冬が過ぎ、窓から見える桜の蕾みに春の息吹を感じながら木々の芽吹きとともに、梁川ホームは開所九周年を迎えました。

ご家族の皆様、地域の皆様へ支えられて無事にここまでできましたことに、厚く感謝申し上げます。

四月六日には来賓の方々にご出席をいただき、恒例の開所記念寿司パーティーを開きました。

特集16 「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

個人情報保護法が施行されて

不親切な施設

「もしもし、そちらに〇〇さんという方が入っていますか？」

現在梁川ホームでは、こんな問い合わせをお電話でいただいた場合「申し訳ありませんが、その問い合わせにはお答え出来ません。」とお断りさせていただいております。直接このようなやりとりをされた方は、随分と不親切な施設だことと感じられたかもしれません。

平成十七年四月一日に個人情報保護法という法律が本格実施となり、個人情報保護を五、〇〇〇件以上取り扱う事業者を対象として、その「個人」が誰であるかが特定されてしまうような情報を安易に他者に流してはいけないことになりました。皆さんも今、新聞やテレビなどで、会社や公共

機関で保管していた個人情報が出てしまったというニュースを見たり聞いたりしていると思います。本来きちんと管理しなくてはならない、特定の個人の情報がよそに流れ出てしまうことが非常に重大な問題であることは、その情報が何に利用されるかわからない、もしかしたら本人の知らない間に犯罪に利用されてしまう危険性もあることを考えればご理解いただけるのではないかと思います。

もともと施設の職員は法律で利用者の秘密を守る（守秘義務）ということが規定されており、利用者のプライバシーについて秘密を保持するといことが義務付けられている職業で、たとえ退職してからでもむやみに利用者の秘密を洩らしてはならないこととされています。

ただこれまでは、職員が利用者のプライバシーを漏らすことはしなくても、どなたからか入所・在園の問い合わせがあれば、きちんとお答えすることがお客様への対応として正しいものと考え、守秘義務を破っているという意識は薄かったように思います。

何が個人情報になるの？

では個人情報保護法で守らなくてはならない、個人の情報は具体的にどのようなことでしょうか？

- 一、お名前
 - 二、生年月日
 - 三、所在の有無
 - 四、身体情報（疾病、障害等）
 - 五、家族・親族情報
 - 六、その他個人の生活上の記録
- これらのいずれについても

でも、施設は情報管理をきちんと行って、情報が外に漏れないような体制作りを行わなければなりません。

それには個人情報の利用目的、利用させていただく事業所や職員の範囲、利用終了後の個人情報の処理のしかたなどについてきちんと決めて、個人情報を利用させていたどうかに当たり、必ず利用者、家族へ説明して同意をいただいております。

もう面会は出来ないの？

冒頭に説明を差し上げたように、電話で利用者の所在の問い合わせにお答えすることは出来ません。

面会においていただいた際でも、「〇〇さんは入所していますか？」という問い合わせについてはお答え出来ません。

お客様のほうから、「〇〇さんに面会に来ました。私は〇〇さんとはこういう関係の△△とい

う者です。」とお話しいただければ大変ありがたいです。勿論利用者の身元引受人様等のご家族で、職員が存じあげてい

る方はこんな面倒なことは不要です。
ご家族にはどなたかが面会にこられた場合に、お部屋にご案内してもいいかどうかを予め確認させていただったり、面会が予想される関係の方に

ついては、ご家族から利用についてお知らせいただくようお願いしています。
面会があつた場合に施設からご家族に報告をさ

せていただくこともあり

ますし、利用者ご本人に面会されるかどうか確認させていただくこともあります。
これは老人ホームもケアハウスも同様です。
端的に言えば面会に見えられた方が利用者の所在をご存知で、利用者との関係がはつきりしていれば何の心配もないということです。

個人情報保護法は利用者を守るためのものです

個人情報保護するということは、その方の人権を守るということです。

自分の名前や住所、生年月日などが全く自分の知らない間に、知らない場所に情報として流れてしまい、ある日身に覚えのない理由によつて財産や生命を脅かされる。残念ながら今の世の中にはこのような事件が後を絶たないようです。

利用者、家族、職員の個人情報がこのような悪質な犯罪に利用されないように、一人一人の財産や生命の安全を守ることが即ち人権を守ることになると、梁川ホームでは考えています。

利用者の個人情報は、むやみに施設外の方にお教えるものではないというところをご理解いただいた上で、お客様に気持ちよく面会していただければ、利用者、ご家族の

皆様にもきつと喜んでいただけることと思います。
この記事に目を通された方が、梁川ホームは不親切な施設だ！と受け止められるのではなく、利用者の人権を守るために配慮しているのだなと思つていただけることを、職員一同心から願つております。

高齢者の自立支援介護予防サービスを始めます

平成十八年四月一日から、介護保険法の改正により介護保険サービスの種類に、新しく「**介護予防サービス**」が誕生しました。

「介護予防」は「利用者が住み慣れた環境で、出来る限り介護を受けることなく、健康で生き生きとした生活を送れるようにすること」が目的であり、「介護予防サービス」は、その目的のために、要支援1、要支援2の認定を受けられた方に対して、お一人お一人の状態を踏まえながら提供



する、自身の自立支援の観点に立つた効果的で効率的なサービスのことをいいます。

梁川ホームでも、新しい介護保険法に基づいて四月から「介護予防サービス」を提供することになりました。

そしてサービス提供開始にあたっては、まずは職員が専門的な知識や技能を習得することが先決と考え、当施設では一月から三月まで月一回、「**快フィットネス研究所**」所長の吉井雅彦先生を講師としてお招きし、法人職員並びに、希望された町内の関係機関の職員を対象に介護予防教室を開催しました。この介護予防教室は、四月以降に

ついても、川俣ホームと月替わりで開催していくことになっています。

今後、デイサービスでは「介護予防サービス」のメニューに、またケアハウスでは入居者の健康

体操の時間にと、この介護予防教室で学んだ内容を盛り込んで、利用者や地域の皆様に還元していく計画です。

介護予防は何も特別な訓練ではありません。自宅などにおいても、日頃から簡単な体操などをするにより、身体機能の低下を防止し、心身の健康を維持することができます。

皆様が住み慣れた地域と人々の中で、いつまでも充実した毎日を送れるよう、私達も微力ながらお手伝いさせていただきます。



吉井先生の指導を受ける



ワクワクするね！車中より

梁川ホーム

だんだんと暖かくなってきました、まわりの景色も春めいてきましたね。当ホームの利用者の皆さんも春の訪れをまだか、まだかと待ちわびていらつしやいます。暖かくなったらどこに出かけようか？という会話があちらこちらから聞こえてきます。

先日、一足先に、毎年お彼岸の時期に行う粟野地蔵尊祭りへ外出してきました。その日は風もあり肌寒い日でしたが、利



いざ、出陣！車から降りた所



いつまでも元気でいられますように

粟野地蔵尊祭りに行って お参りしてきました。

用者の皆さんは元氣よく出かけてきました。移動の車の中から見える山々や田畑の変化に見入っている方や、通り過ぎていく町並みに「ここは〇〇ってとこだよ！」と自分の懐かしい場所を思い出しては話してくださいました。



思いに真剣な表情で参拝されていました。祭りは屋台やたくさんの人で賑わいを見せ、華やかな雰囲気になつたように利用者の皆さんには、いつもと違う表情やことばが見られ、日頃ホームの中では拝見できない光景でした。



粟野の地蔵様の前で、さあ、みんなハイポーズ



何をお願いしたのかな？

い出したりしていただけたら幸いです。そして、会話がたくさん増え、ますます他の利用者の方や

私達を和ませて下さい。これから私達は利用者の皆さんが明るく楽しい気持ちで生活が送れるように、少しでもお手伝いができたらと思います。さあ、春ですよ！どんな出かけましょう

5月から8月までの 主な行事予定

5月

バスハイイク
ちまきづくり

6月

バスハイイク
温泉旅行

7月

七夕

8月

夏祭り

毎月

書道クラブ

★

陶芸クラブ

★

将棋クラブ

★

居酒屋

★

ボランティア喫茶

★

レクリエーションの日

★誕生会
など行っています。
どうぞご参加
下さい。





皆と一緒に新年会

一日だけでしたが、今年のは初めて、特養の皆さんやケアハウスの皆さんと一緒に、大きなホールで、餅つきやハワイアンのステージ、そしておせち料理を楽しみました。他の利用日の皆さん

デイサービスセンター



平成十八年のデイサービスは、一月四日の新年会から始まりまし



相取りはお手の物、まかせてよ。

は、新春初の利用日にデイサービスで新年会を行いました。一月末から二月始めにかけては、恒例の旧正月の餅つきを行いました。初めて餅つきに参加なさった利用者さんに、相取りをお願いすると、最初のうちは「できないわ」と尻ごみをされていましたが、いざ餅つきが始ま



昔とった杵柄。息がびったりです。

と見事な手さばきを披露してくださいました。お帰りの際、ご家族にその様子をお知らせすると、とても驚いていらっしゃいました。

ひろせ座開演

デイサービスに、念願のプロジェクトが購入され、二月にはレクリエーションとして、映画鑑賞を行いました。壁いっぱいの大きな画面で、懐かしの名画（赤ひげ、愛と死を見つめて他）を見ましたが、まるで本当の映画館で見ているようで、利用者さんは画面を食い入るように見ていま

お手玉



ひろせ座は好評で、次回へのリクエストが出され楽しみになさっている様子が伺われ、うれしく思いました。



三月になり、外庭に植えたチューリップが頭をちょこんと土の上に覗かせてきました。でも、まだまだ寒く外には出かけられません。が、四月になり桜の花が開く頃には、外気浴を兼ねて外庭までの散歩や花見のドライブを予定しています。

外気浴



♪おひとつ、おひとつ、おふたつ、おふたつ、ほら上手でしょ♪

昔遊んだ遊びは身体が覚えていようです。昔を思い出し、楽しそうな笑顔が見られます。

ケアハウス広瀬

一年が過ぎるのは早いものです。

十年目に入ったこのケアハウス広瀬とともに、入居十年目を迎えられる利用者の方も多いと思います。その方々にとって、ケアハウスが我が家になっているでしょう。そうなるのであれば嬉しいですね。

入居されて日が浅い方はまだその実感はなく、以前の生活がなつかしく思い出されることもあるでしょう。

周りの皆さんとの、毎日の生活や季節ごとの行事を通して、このケアハウスに馴染んでいき、やがて我が家と思っていたら、ただならぬ職員冥利につきます。

そんなケアハウスでさまざまな行事や日常において、それこそ、さま

ざまな人生経験や技能をお持ちの利用者の皆さんに、いろいろな場面で助けていただいています。

たとえば、毎年暮れのクリスマスパーティーで皆さんにお出しするケーキは、元、お菓子屋さん



が慣れた手つきでケーキにデコレーションしてくださいます。

当日のクリスマスパーティーでは、水戸黄門様の劇は、芸達者な皆さんの熱演で盛り上がりしました。写真下右はその時の写真です。

またあるときは、利用

者の方の誕生会に詩吟の得意な方が、詩吟を披露して仲間を祝ってくれたりと様々な特技をもっておられる方に職員は助けられています。今年も特技を披露してくださいね。



「てえ変だ、てえ変だ、ご隠居」と、八つあんがご隠居のもとに

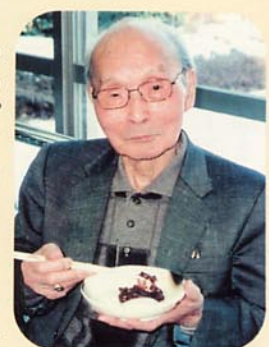


新年会をとおにお祝いして

百歳の高橋オエさんの鏡割りから今年も始まりました。ねじり鉢巻ききまっていますね。



やっぱりつきたての餅はおいしいねと今年白寿の佐々木政雄さん。今年も最長老のお二人に発破をかけられながらかんばります。



四月から介護予防サービ

ビスが始まりました。

自立の方や要介護度の軽い利用者の多いケアハウスで、さっそくその中のひとつである介護予防体操に取り組み始めました。

始まるにあたり、専門の先生に心身の機能の状態と具体的な体操を職員が習い習得してから始めました。利用者の皆さんは、やる気満々でボールを使ったり、ストレッチ

介護予防体操を始めました

ングをとにかく三ヶ月は、がんばろうと気合が入っています。



梁川ホーム居宅介護支援事業所 梁川地域包括支援センター

はじめまして

梁川地域包括支援 センターです



伊達市から委託を受けていた梁川在宅介護支援センターが、**梁川地域包括支援センター**と名称が変わります。

業務としては、高齢者が住み慣れた地域で生活が継続出来るように、出来る限り要介護にならないように、要介護状態になっても、必要に応じたサービスが受けられるようにと、看護師・社会福祉士・主任介護支援専門員（ケアマネジャー）が担当し、生活上の様々な問題を総合的に支えられるように行う事業所です。



下記の職員が関わりますので
よろしくお願い致します。

どうぞお気軽に御相談下さい。

梁川地域包括支援センター

TEL (577) 6111

地域包括支援センターでは、こんなことを行います



●総括主任相談員

私たちが担当致します！

家族や地域の方の中で、保健、医療、福祉、その他の心配事、困り事等を総合的に支援する所として皆様と関わって行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



佐藤美紀子

●主任ケアマネジャー

包 括 的 ・ 継 続 的
マ ネ ジ メ ン ト 事 業



安藤辰明

●看 護 師

介 護 予 防
マ ネ ジ メ ン ト 事 業



遠藤美奈

●社会福祉士

総 合 相 談 ・ 支 援 事 業



大森由希子

社会福祉士

主任ケア
マネジャー

看護師

三者連携によるチームケア
(チームアプローチ)

総合的マネジメント

四月一日に川俣ホームより異動になりました。佐々木千代です。利用者の方に安心して在宅での生活を過ごしていただけるよう、努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



佐々木千代

居宅介護支援事業所に新しい職員が加わりましたので、ご紹介致します。

ニューフェイス紹介

梁川ホーム指定
居宅介護
支援事業所

ボランティアの 来園状況

(平成17年12月)
平成18年3月

- ▽富野幼稚園園児様 (梁川町) : お遊戯▽梁川高校二年 浜尾寛大様、谷津絵美様、長谷川こずえ様、田代つかさ様、大木美歩様 : 清掃活動・利用者との対話▽五十沢小学校三学年児童様 (梁川町) : お年寄りとのふれあい▽ボランティアひろせ様 (梁川町) : 清掃作業
- クリスマス会
- ▽ボランティアひろせ様 (梁川町) : 利用者介助
- 新年会
- ▽ボランティアひろせ様 (梁川町) : 利用者介助▽ (財) 梁川町シルバー人材センター様 (梁川町) : 餅つき▽保原フラダンスクラブ様 (梁川町) : 舞踊
- ひな祭り
- ▽伊達市梁川婦人保健協力員様 (梁川町) : 歌・舞踊
- 定期
- ▽JAふれあいグループつ

- くし会様 (梁川町) : ボランティア喫茶▽梁理ホーム会様 (梁川町) : 理髪▽丹野隆雄様 (梁川町) : ケアハウス陶芸教室指導▽梁川町将棋愛好会様 (梁川町) : 将棋クラブ▽伊達方部退職公務員連盟女性部様 (梁川町) : 入所者との対話▽大友寛様、横山蔦子様 (梁川町) : 書道クラブ指導▽山本マツサージ様 (梁川町) : 特養・デイサービスでマッサージ▽三浦理容店様 (梁川町) : デイサービス利用者との理髪▽梁川俳句会様 (梁川町) : 毎月ケアハウスに俳句を掲示▽鈴木順子様、高橋邦子様 (梁川町) : 裁縫▽タチバナ写真館様 (梁川町) : 特養入所者の写真撮影▽椎名正枝様 (梁川町) : ケアハウスカラオケ指導▽菅野桃李様、敦賀サト子様 (保原町) : ケアハウス民謡教室指導▽柳田範子様 (梁川町) : ケアハウス健康体操指導▽岡崎安治様 (梁川町) : デイサービス利用者介助

ご芳志・ご遺志 ご寄付の状況

(平成17年12月)
平成18年3月

- 【ご遺志】
- 佐藤 サク様 (故 佐藤 マサ様)
- 鈴木 春雄様 (故 鈴木 敬知様)
- 斎藤 昌司様 (故 斎藤 岩子様)
- 後藤 賢二様 (故 後藤 チヤ様)
- 宮崎多美枝様 (故 宮崎 春枝様)
- 佐々木正高様 (故 佐々木佐蔵様)
- 【ご芳志・ご寄付・ご寄贈】
- 梁川ライオンズクラブ様 (梁川町) : ポインセチアの鉢○五十沢小学校三学年児童様 : あんぽ柿○キララ福祉基金様 : ご寄付○遠藤定良様 (梁川町) : ゆず○八巻ケイ子様 (梁川町) : T字体・紙オムツ○岡崎勝衛様 (梁川町) : 餅○阿部百合子様 (梁川町) : 衣類○中山喜一様 (保原町) :

「梁川ホームだより」が 社会福祉広報誌コンクールで、 福島県共同募金会会長賞を受賞



平成十三年に始まった福島県社会福祉協議会主催の広報誌コンクールで、今年は、優秀賞の福島県共同募金会会長賞を受賞しました。

利用者の方の日々の暮らしや施設の運営方針や考え方を、ご家族の方や地域の方に広く知っていただきたいと広報誌を発信しています。

これからも受賞を励みに皆様の手にとっていただける梁川ホームだよりを発信していきたいと思ひます。

- 工芸品 (和歌山城)
- 伊達市梁川地区婦人保健協力員様 (梁川町) : ティッシュボックス
- 福島信用金庫手話サークル「ウイング」様 : 車椅子
- 池田芳江様 (東京都) :
- 三二型テレビ一台 梁川ホームデイサービスセンターへ
- 三二型テレビ等三台 特別養護老人ホーム梁川ホーム他へ
- 職員研修用プロジェクト一台